

2017年 プログラム近況報告

バングラデシュ ビルゴンジ地域開発プログラム

ご支援によりビルゴンジ地域の子どもたちの生活が改善しています

ビルゴンジ地域の子どもたちと住民を代表して、皆さまの温かいご支援にお礼申し上げます。皆さまのご支援は、5歳未満の子どもたちの健康改善を含む、多くの取り組みに活かされています。妊娠中・授乳中の母親への支援活動もあわせて行っており、子どもたちの栄養不良、病気、死亡件数が減少しています。

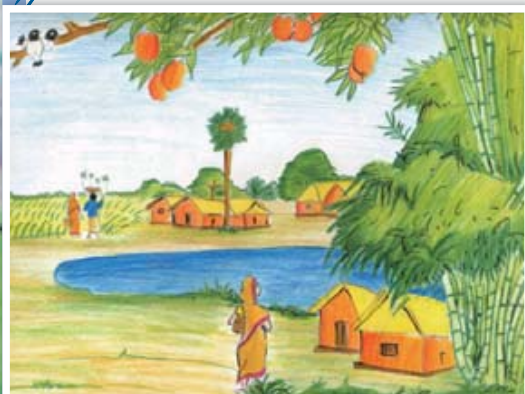
手洗いなど衛生習慣の普及にも取り組んでいますが、地域の人々が習慣的に手を洗うようになるためには、まだ課題があります。私たちの地域に良い変化をもたらす皆さまからの継続的なご支援に、改めて感謝申し上げます。



ビルゴンジ地域開発プログラム
マネージャー

アドヴェント・トリブランド

ビルゴンジ地域での主な成果



チャイルドの絵「美しい国」
(クーシ、15歳)

健康状態が改善しました

より多くの子どもたちが健康に産まれて来られるよう支援しています。

定期的な健診とカウンセリングを受けた母親90人のうち、62%が出産前後に必要なケアを受けました。また、662件の出産のうち55%に、訓練を受けた介助者が立会いました。

教育を受けました

子どもたちが小学校での勉強に備えました。

就学前教育センターで3歳から5歳までの子どもたちの心理面と社会性の発達に重点を当てたプログラムを実施し、418人が卒園して小学校に入学しました。また、3,000人の生徒が練習問題集、鉛筆、個人用の小型黒板などの学用品を受け取りました。



チャイルドの絵「畑仕事」
(シャラボニ、17歳)

地域の人々の中で大切に保護されて成長しました

子どもたちが自分たちの権利のために声を上げるようになっていきます。

1,688人の子どもたちが子どもフォーラムに参加し、早婚や子どもへの暴力をなくし、子どもの権利を守るために自分たちの意見を発表しました。また、250人の母親が子どもの権利に関する啓発集会に参加しました。

価値ある存在として尊重され愛情を受けました

子どもたちは思いやりのある温かい環境で育っています。

3,000人の子どもたちが、地域の誕生祝いの集会に参加し、ケーキを食べたり風船で遊んだりしました。この集会は、地域住民が協力して子どもたちの存在を祝う機会となりました。



チャイルドの絵「ベンガル人の新年のお祝い」
(スクラ、15歳)

「息子や自分に何か健康上の問題があったら、すぐに地域の診療所に行きます。ワールド・ビジョンのスタッフが、定期的に栄養指導もしてくれます。」

スチトラさん
(地域の母親、写真右)



「ワールド・ビジョンから子どもの権利について教えてもらい、早婚や児童労働に対して行動を起こそうという気持ちになりました。今日は、これらの子どもを取り巻く問題についての短い劇を演じました。」

ハビバちゃん
(14歳、床に座っている女の子)



「就学前教育センターに通い始めた頃は、恥ずかしくてほかの子と一緒に遊べませんでした。でも今は友達とここで過ごすのが大好きです。」

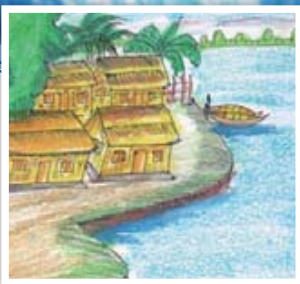
マドホブ君 (4歳、シーソーの一番前)



「ワールド・ビジョンに野菜栽培の方法を教えてもらい、種子と農機具の提供も受けました。今では家族に十分な食料を食べさせられるだけでなく、たくさん採れた作物を市場で売ることもできます。」

ロジファさん
(3人の子どもの母親)





チャイルドの絵「村」
(ラニ、10歳)

若者の力で 早婚をなくす

「以前の私は、子どもの権利に関わる問題に特に関心を持っていませんでした。早婚はよくあることだと思っていました。でも、ワールド・ビジョンのプログラムに参加してから考えが大きく変わりました」と話すのは、アキちゃん（16歳）です。

「3年前に子どもフォーラムに加わり、子どもの権利やライフ・スキル*、報道活動についての研修を受けました。その結果、自分の権利について多くのことを学びました。私は今、子どもにとってより良い地域づくりのために、一生懸命活動しています。

友だちと一緒に毎月、早婚や児童労働の問題を取り上げ、若者や親を対象とした啓発集会を開いています。学校では、感情のコントロールや、将来のための正しい意思決定について子どもたちが学ぶためのライフ・スキル研修を企画・運営しています。今では、この地域から早婚をなくそうと、生徒たちは熱心に活動に取り組んでいます。」

*問題解決、対人関係、計画性など、生きていく上で必要な知識・技術



16歳のアキちゃん（右から5番目、黒いスカーフ着用）は、友だちと一緒に次回学校で実施するプログラムを計画しています

背景に使われている絵を描いたチャイルド：ラニ、10歳

お問合せ先
特定非営利活動法人
ワールド・ビジョン・ジャパン
電話：03-5334-5351（平日9:30~17:00）
e-mail：dservice@worldvision.or.jp
ホームページ：www.worldvision.jp

プログラム番号 BGD-192234

バングラデシュ ビルゴンジ地域開発プログラム (BGD-192234)
2016年度 (2015年10月1日-2016年9月30日)

会計報告

| プログラム支援額 | (単位:円) |
|---------------------|------------|
| チャイルド・スポンサーシップ当期支援額 | 48,600,744 |
| 前期からの繰越額 | 817,533 |
| プログラム支援額合計 | 49,418,277 |

プログラム支出額

| | |
|------------------------|------------|
| 子どもを取り巻く環境改善プロジェクト | |
| スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト | 23,325,626 |
| プログラム支出額合計 | 49,210,796 |
| 次期繰越額 | 207,481 |

活動内容

子どもを取り巻く環境改善プロジェクト

- ・ 栄養・健康についての啓発
- ・ 栄養改善プログラムの実施
- ・ 医療機関との連携強化
- ・ 学校教師のトレーニング
- ・ 収入向上の取り組み (農業トレーニング、小規模ビジネストレーニング、住民組織の強化等)

スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト

- ・ 手紙や成長報告を通じたチャイルドとの交流
- ・ チャイルドの定期的なモニタリング
- ・ 「子どもを中心とした開発」についての啓発活動
- ・ 就学前教育センターの設立・運営